

(中面からつづく) 何匹ものハエがたかり、ラップを開けると膿がべっとりと言う感じだったのですが、数日のうちに健康な肉芽がどんどん増えてきました。そして同時に彼女の意識も正常に戻ってきました。痛みの少ない治療と糖尿病のコントロールが良くなったためでしょう。肉芽が全面に広がったところで、ヘニカディデイに植皮をしてもらい(彼女は植皮のエキスパートです)、2か月かかってヌルン・ナハールは退院しました。費用の全額は払えなかったため、院長のドクター・タポシュにとっては、頭が痛いところですが、この病院だからこそ完治させることができたのだと自負しています。そして傷を治してくださる神様に感謝です。



▲病棟に向かう近藤宣教師

Prayer request

1. バングラデシュの治安状況の回復のために。
2. ジョイラムクーラの病院が主の愛を伝える良き器として用いられるように。
3. LMI バングラデシュのシュタウス家の長男セバステアンが学校のあるタイ・チェンマイで交通事故にあい、重症を負いました。意識も正常に戻っていません。彼の回復のために。
4. 母と姉の救いのために。

編集後記 「収穫は多いが、働き手が少ない。だから、収穫の主は、収穫のために働き手を送ってくださる様に祈りなさい」
(マタイ9章37-38節)

9月末、神戸市で開かれた日本伝道会議。リーベンゼラ・ミッションのブース展示に多くの方が立ち寄ってくださり、近藤宣教師の近況を伝える印刷物を約150人の方が持ち帰っていただきました。新たな「働き手」が起こされますように。(ひ)

連絡先: 〒329-0403
栃木県下野市医大前3-7-1
近藤恵医療宣教師を支える会
(自治医大前キリスト教会内)
Tel&Fax: 0285-44-7564
ホームページ
<http://homepage3.nifty.com/meg/>
Email: meg0_02007@yahoo.co.jp
郵便振替払込
口座番号: 00110-1 番号: 91993
加入者名: LMI世界宣教会



わたしは神の手の中にある小さな鉛筆のようなものです。神が考え、神が書くのです。鉛筆は何もしません。鉛筆はただ使われるだけです。
(マザー・テレサ)



神は、善であれ悪であれ、すべての隠れたことについて、すべてのわざをさばかれるからだ。
(伝道者の書 12:14)

みなさまお元気ですか? 日本は木枯らしが吹いているのかもしれませんがね。こちらは暑くもなく寒くもなく1年で一番心地よい時期です。雨がほとんど降らなくなったので、青空が広がっています。もっと寒くなると、どんよりとした日が多くなります。このバングラデシュも神様が支配されているのを感謝します。

7月1日以降

前回のニューズレターをお送りしたのは6月でした。そして7月1日、ダッカでレストランが襲撃され、日本人7人、イタリア人8人を含む20人が惨殺されました。イスラム過激派による犯行です。これ以降、私たち外国人は、息をひそめている感じです。ダッカでも、あんなにいたるところにいた外国人は、ほとんど道を歩いたり、リキシャに乗ったりしていません。ダッカのインターナショナルチャーチは、出席者が半分以上に減りました。

バングラデシュ人の友人たちは、一様にこの犯行に怒りを覚えています。そして彼らをさらに驚かせたのは、犯人たちのほとんどが裕福な家庭に育った教育のある若者たちだということです。「私たちの国は一体どうなってしまったんだ」というのが彼らの思いです。

バングラデシュ政府は、積極的にテロリストの摘発に努め、また外国人、非ムスリムの安全確保に動いています。病院にも、マイメンシンからわざわざ警察のトップの方が来られて、私の安全対策について話していかれました。その翌日には、私の住居の入り口の前に小さな警備員さんの居場所がつけられました。私も2か月くらい、庭に面するベランダを通る時、誰かにねらわれてるかもと思いつつ、通っていました。今はいちいちそのように想像はしていませんが、そして、外国人に対するテロ行為は数か月起こっていないのですが、決して安全になったのだとも思っていません。

「そんなところにわざわざ留まり続けなくてもいいでしょうに」と思う方もいらっしゃるかもしれませんが、でも、こういう時だからこそ、いる意味があるのではないかなあと考えています。私がしている仕事は、ただ単に病院で患者さんたちを診ているだけです。でも、この中に将来過激派に加わるかもしれない若者がいるかもしれないのです。

モハメッドは16歳。とてもひどい虫垂炎でした。術後数日、下血があり、また、傷も感染して再縫合が必要だったので、結局2週間以上入院が必要でした。彼の家は、ジョイラムクーラの病院に来るのに一日かかります。それでもここに来たのは、彼の村で虫垂炎で死んでしまった人がいたからのようです。出血が続いている時も、傷が感染した時も彼はいつもにこにこしていました。退院する時、彼は私に握手を求めてきました。大変だったけれど、生きて帰れるのが本当にうれしかったのだと思います。この彼だったら、クリスチャンホスピタルで命を助けられた

彼だったら、きっと過激派に加わることはないのではないかと思います。

ラップ療法

バングラデシュは、今期3期目なのですが、今回はじめて日本から導入したのがラップ療法。日本では、主に寝たきりの人の床ずれに広く使われています。傷を水道水で洗った後、食品用のラップを貼り付け、その上に、紙おむつを当てるだけという簡単な治療なのですが、驚くほど良くなります。でもバングラデシュの蒸し暑い、汚い環境の中では、細菌が多くなりすぎて無理だろうと躊躇していました。

ところが、手が腐ってしまったヌルン・ナハールの登場です。彼女は初老の女性。手に最初、小さな感染創があり、これを民間療法で治療したようです。来た時には、右手の中指、薬指、小指が黒く腐っており、手の半分以上の皮膚も腐っていました。糖尿病があったのに気付かず、そのうえに民間療法が悪さをしたのでしょう。ベテラン看護師のヘニカディディが、腐った3本の指と皮膚を切除し、数日間毎日看護師さんたちが処置をしていました。



▲ジョイラムクーラ病院内の看護師たち

そのうちにヌルン・ナハールは、糖尿病のコントロールがついていないで、全身状態が悪いところに毎日痛い思いをしたためでしょう、せん妄状態になってしまいました。傷の処置のために手術室に連れていくこともできず、病棟で私が処置をすることにしました。でも、本人の協力は得られないので細かい処置はできません。思い切ってラップ療法をすることにしました。家族に彼女の腕を抑えてもらって、数分間、洗面器の水に傷をひたし、その後、簡単に水をふき取って、ラップを巻き、その上にギブス用のソフトロールを巻き（紙おむつは簡単には手に入らないので）、包帯を巻くだけです。本人が抵抗し最初はなかなか大変でした。また包帯には、（裏面へ）

LMI 世界宣教会近藤恵宣教師会計報告 ('16年5月～7月)

		5月	6月	7月
収入	近藤恵宣教師指定	185,653	179,150	275,800
	前月繰越金	1,722,485	1,889,128	1,398,556
	合計	1,908,138	2,068,278	1,674,356
支出	近藤恵宣教師支援金	0	※635,000	0
	年金・支える会経費	1,010	17,722	1,010
	LMJ事務局費	18,000	17,000	27,000
	次月繰越金	1,889,128	1,398,556	1,646,346
	合計	1,908,138	2,068,278	1,674,356

※生活費：6-8月分、夏期ボーナスなど

LMI 世界宣教会近藤恵宣教師会計報告 ('16年8月～10月)

		8月	9月	10月
収入	近藤恵宣教師指定	232,383	188,150	195,150
	前月繰越金	1,646,346	1,855,236	2,020,373
	合計	1,908,138	2,043,386	2,215,523
支出	近藤恵宣教師支援金	0	0	※605,000
	年金・支える会経費	500	5,013	2,690
	LMJ事務局費	23,000	18,000	19,000
	次月繰越金	1,855,236	2,020,373	1,588,833
	合計	1,878,736	2,043,386	2,215,523

※生活費：9-12月分、冬期ボーナスなど

献金者お名前

(教会) 生田丘の上キリスト教会、岩井キリスト教会、鹿島福音キリスト教会、観音寺聖書教会、キリスト教朝顔教会、俱知安福音キリスト教会、自治医大前キリスト教会、湘南キリスト教会、湘南ライフタウンキリスト教会、白岡福音キリスト教会、高松シオン教会、鶴ヶ島聖書教会婦人会、橋本キリスト教会、東村山キリスト教会、日立福音キリスト教会、本郷台キリスト教会、前橋キリスト教会、丸亀聖書教会、みなみ野キリスト教会、宮崎北聖書キリスト教会、横浜永谷キリスト教会、横浜緑園キリスト教会

(個人) 阿部徳子、池田美栄子、池田百合子、上田美紀子、浦松睦実、大重和樹、尾形貴美夫・仁美、香川聖恵、國井昭男、倉持芳、佐々木弘子、自治医大前キリスト教会有志、四宮義文・牧子、芝田寛二・正子、立山恭子、鶴木悠紀子、中村充・みちる、原雅榮・正子、原田俊子、光畑京子、宮岡佳子、山田健治、和田浩・明美 (敬称略)

尊い献金をありがとうございました。

献金者お名前

(教会) 生田丘の上キリスト教会、石岡キリスト教会、岩井キリスト教会、鹿島福音キリスト教会、かもい聖書教会、川鶴チャペル、観音寺聖書教会、キリスト教朝顔教会、自治医大前キリスト教会、湘南ライフタウンキリスト教会、白岡福音キリスト教会、高松シオン教会、筑西キリスト教会、東村山キリスト教会、日立福音キリスト教会、本郷台キリスト教会、前橋キリスト教会、松山聖書教会、丸亀聖書教会、門戸聖書教会、みなみ野キリスト教会、宮崎北聖書キリスト教会、宮園キリスト教会、横浜永谷キリスト教会、横浜緑園キリスト教会

(個人) 阿部徳子、池田美栄子、宇賀神浩人、大高千枝、大重和樹、尾形貴美夫・仁美、國井昭男、倉持芳、自治医大前キリスト教会有志、高橋洋子、立石哲・早苗、鶴木悠紀子、原雅榮・正子、原田惟座耶、原田俊子 (敬称略)

尊い献金をありがとうございました。

「あなたがたも祈りによって、私たちを助け協力してくださるでしょう。それは、多くの人々の祈りにより私たちに与えられた恵みについて、多くの人々が感謝をささげるようになるためです」 (Ⅱコリント1章11節)



「しかし、神に感謝します。神はいつでも、私たちを導いてキリストによる勝利の行列に加え、至る所で私たちを通して、キリストを知る知識のかおりを放ってくださいませ。」 (Ⅱコリント2章14節)